

三浦市ふるさと納税を活用した取組みの紹介(平成 28 年度)

三浦市では、まちづくりをさらに推進するために、三浦市を応援してくださる市外にお住まいの方々から寄附金を募り、これを財源として寄附者の三浦市に対する思いを具現化し、多様な人々の参加による個性豊かな活力あるまちづくりを目指しています。

皆様からいただいた寄附金は、個性豊かなまちづくりを推進するための各種事業の展開、三浦市の更なる発展のために活用しています。

平成 28 年度も様々な事業で活用させていただいていますので、活用状況についてご報告します。

～三浦の伝統文化を守るために～

●三浦市伝統芸能等伝承振興事業【充当予算額：1,000 千円】



無形文化遺産チャッキラコなど伝統芸能・伝統行事の支援を行います。

～観光に力を入れて魅力ある三浦市にするために～

●観光インフォメーションセンター管理事業【充当予算額：6,593 千円】

三浦市を訪れていただいた観光客の皆様は、三浦市の情報をより多く発信するために、三浦市観光インフォメーションセンター、三崎口駅前観光案内所の管理をします。



●海水浴場整備事業【充当予算額：3,512 千円】



海水浴場のパトロールなど、海水浴場の安全対策を実施します。

～三浦の子どもたちのために～

●幼稚園就園奨励費補助事業【充当予算額：7,638千円】

私立幼稚園にお子さんを通わせている保護者の方の経済的負担を軽減することを目的として、幼稚園の入園料・保育料の一部につき、幼稚園を通じて行っていた補助を増額するとともに、第2子第3子についての所得制限を撤廃し、補助対象を拡大しました。



●小児医療費助成事業（市単独分）【充当予算額：6,423千円】



小学校5年生までの通院医療費と中学校卒業までの入院医療費の自己負担分を助成していましたが、通院医療費の助成対象を6年生まで引き上げました。

●妊婦健康診査事業【充当予算額：2,425千円】

妊娠期間中に行う健康診査費用の一部の助成について、助成金額を13,000円増額し、妊婦一人当たりの最高補助額を62,000円としました。



●小学校施設整備事業：【充当予算額9,566千円】

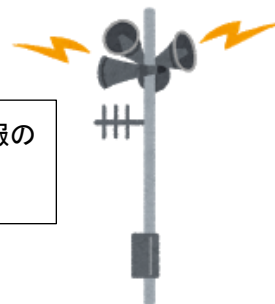
老朽化により、雨漏り等不具合がある南下浦小学校の校舎屋上防水シートを改修します。



～災害に強い三浦市にするために～

●防災行政無線事業：【充当予算額 3,173 千円】

災害発生時に、いち早く正確な災害情報を発信するために、情報の収集、伝達手段となる防災行政無線の維持管理を実施します。



～公共施設を整備し、暮らしやすい、訪れやすい三浦市にするために～

●道路維持補修事業：【充当予算額 1,293 千円】



安全安心に生活、訪問してもらうために、市道の維持管理として、路面・側溝の補修や街路樹剪定等を実施します。

以上が皆様からいただいた寄附金を活用した、主な事業になります。このほかにも、多くの事業で活用させていただいています。

なお、平成 28 年度事業として活用させていただいた寄附金の残額については、各種基金に積み立て、今後活用をさせていただきます。